

広報 KASHIBA

かしば

11

2012.11.21
No.545

特集

地域でつくる

子どもたちの放課後



今月の表紙

志都美放課後子ども教室のひととき。

地域の人たちとのふれあいの中での初めての体験に、驚いたり笑ったり、子どもたちの目はキラキラと輝いていました。



ひとの動き

—10月末日現在—

人口	77,458人 (前月比+102人)
男	37,172人 (前月比+46人)
女	40,286人 (前月比+56人)
世帯数	28,738世帯 (前月比+60世帯)

まちかどリポーター



11月4日(日)、近鉄住宅地自治会で芋掘りを行いました。

初めてのお芋作り。お芋ができてるかとっても不安の中、お年寄りから家族連れがたくさん集まり、いざ！掘ってみると「わあ〜」と大きな歓声が聞こえました！

想像よりとっても大きなお芋がたくさん掘れました。楽しい時間を過ごしました。★リポーター：S.F

CONTENTS もくじ



平成24年度 香芝市功労者表彰式 …………… 3

特集…………… 4

地域でつくる子どもたちの放課後

土地開発公社の解散について② …………… 8

ストップいじめ！その②家庭では…………… 10

Let's リサイクル lesson2 …………… 11

ペットボトルのゆくえを追え！

ふおと☆かしば…………… 12

①秋祭り、②元Jリーガー-廣長選手とスポーツ教室

③今年も盛大に開催されました

マイヘルスマイライフ…………… 14

大腸がん検診を受けよう

みんなの国保…………… 15

国保の医療費の実情-どんな病気が多いの？-

いきいき中学生…………… 16

香芝東中学校発 剣道部員がゴミ拾い活動

消費生活Q&A …………… 16

無料商法にご注意！布団の無料クリーニングのはずが…

市民ペンリレー/ てんいち先生 …………… 17

市ホームページでも広報かしばをご覧ください。

URL <http://www.city.kashiba.lg.jp>

「録音ボランティア山びこ」による音訳広報があります。

詳しくは社会福祉協議会ボランティアセンターへ。

☎76-7179

次回発行は、お知らせ版 12月5日(水) 広報かしば 12月21日(金)

平成24年度 香芝市功労者表彰式



11月3日(文化の日)、香芝市表彰条例に基づく功労者表彰式をふたかみ文化センターで執り行いました。

これは市の公益の増進に寄与し、その功績が顕著なかたや市民の模範となるべき行為があつたかたに、その功績をたたえ表彰するものです。

今年度は、次の13名と1団体が表彰されました。(敬称略)

特別功労者表彰

🌸自治功労
○市長として4年尽力された功績

梅田 善久

産業振興功労

○商工会役員・会長として24年以上尽力された功績

岸 為治

社会体育功労

○体育協会常任理事として30年以上尽力された功績

富永 峰男

功労者表彰

🌸自治功労

○市議会議員として8年以上尽力された功績

細井 宏純

○自治会長として8年以上尽力された功績

鎌田 重信

🌸社会福祉功労

○保護司として15年以上尽力された功績

池田 嘉子

出川 秀征

🌸保健衛生功労

○学校歯科医として15年以上尽力された功績

藤田 正之

○学校歯科医として15年以上尽力された功績

武田 和久

柳原 一晃

🌸産業振興功労

○商工会理事として12年以上尽力された功績

秋山 甚佐久

川村 英二

🌸社会体育功労

○スポーツ少年団役員として15年以上尽力された功績

山内 覚

🌸善行者表彰

○地域福祉の向上のため長年にわたりボランティア活動をされた功績

白鳳ふれあいの会





の放課後

特集

子どもたちの放課後



平日の午後3時、授業が終わった学校の一室で、「先生こんにちは〜」「今日はどんなことするの。」子どもたちの元気な声が教室中に響き渡ります。

ここは、市内小学校で開設している「放課後子ども教室」です。市では、子どもたちの安全・安心な放課後の居場所として、現在5か所の小学校に「放課後子ども教室」を開設しています。

今回は、その活動内容や、子どもたちの姿とかかわる人々の姿を紹介します。

放課後子ども教室のはじまり

放課後子ども教室は、国が平成19年から始めた「放課後子どもプラン」の事業で、放課後子ども教室と学童保育所を一体的、あるいは連携して実施する計画です。

核家族化がすすみ、共働き世帯が増える中で、子どもや子育てをめぐる環境が大きく変わってきています。そこで、子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健康やかに育まれる環境づくりを進めようと始められました。

市でも、放課後の子どもの過ごし方に対する大人や地域住民の役割について考え、子どもたちが地域社会で生活し、異なる年令の集団で学び合いや地域の大人との交流の中で学ぶことができる環境づくりのために取り組んでいます。

安全・安心な子ども居場所

かつて放課後の子どもたちといえば、近所の広場に友達同士で集まり、いっしょに過ごす時間が楽しかったものでした。

しかし近年は、子どもの安全を脅かす事件や事故の増加などで、子どもたちが住んでいる身近な場所で、子どもらしくはつらつと遊び、成長できる遊びの場、環境が失われています。

そうした中、市の放課後子ども教室の参加希望者が年々増加しています。

登録した子どもたちは、地域の大人と交流しながら日々、学習やスポーツや文化活動、体験学習を楽しんでいます。

密着

放課後子ども教室の一日

*各教室によって時間帯などが異なります。



PM2:30

スタッフが今日の活動の準備をします。



PM3:00

授業を終えた子どもたちが元気にやってきます。静かだった教室が一変してにぎやかになります。



PM3:10

スタッフの人たちにアドバイスをもらいながら、今日の宿題をします。



地域でつくる子どもたち

学童保育所との連携

放課後の子どもたちの居場所と聞けば、「学童保育所」をイメージする人も多いと思います。

学童保育所は、就労などで保護者が昼間家にいない小学1年から3年生を対象に、もう一つの家庭として遊びと生活の場を提供しています。

定員内であれば、学童保育所に通う子どもたちが放課後子ども教室に参加することも可能で、学童保育所を利用できない4年生以上の子どものも利用できることから、これまでの学童保育所では実現しなかった、幅広い児童や地域の人々との交流が生まれます。

夕方の運動場では、学童保育所の子どもたちと合流して遊んだり、ときには、体験学習の指導をいっしょに受けたりと、子ども同士の関わりも広がっています。



学童保育所の子どもたちといっしょに「スポーツ鬼ごっこ」を体験。



PM4:50

そろそろ帰る時間です。身支度を調べて、保護者の迎えを待ちます。



PM4:00

スタッフに見守られながら、教室やグラウンドで過ごします。



PM3:30

地域との交流やいろいろな体験活動を行います。

特集 子どもたちの放課後



楽器体験



折り紙教室



切手ボランティア体験

子どもたちの一番の楽しみは、いろいろな体験ができることです。地域のお年寄りや、大学生、ボランティア団体の協力により、ソーラーカー体験や俳句教室、手作り体験、合同クリスマス会など、これまでいろいろな体験をしました。

地域とのつながり

初めて見るものや、珍しい体験は、子どもたちの表情をいきいきとさせてくれます。こうして地域とのコミュニケーションがひろがっていきます。

わー！
どじょうすくい
初めて見た！



安来節(やすきぶし)体験



高齢者とランドゴルフ

Interview ①

～子どもたちの声～



教室には今年の春から来ています。小さい子もいっしょに、外で思いっきりサッカーができるので楽しいです。

小林周平くん
(真美ヶ丘西小6年生)



教室ではいろいろな物を作ったり、体験できるのが楽しいです。

前に作ったペットボトル入れがお気に入りです。

野々宮友希さん
(志都美小3年生)

毎回いろんな大人の方が来て、普段しないようなことをするからおもしろいです。僕は絵をかくのが好きです。

(左側) 大城龍希くん (志都美小6年生)



いろいろなことを教えてくれたり、楽しい体験をさせてくれるので、とても楽しいです。毎週木曜日が待ち遠しいです。

(右側) 大橋正弥くん
(志都美小6年生)

Interview ②

～ボランティアの皆さんを代表して～



クラフト講師
汾陽次夫さん

香芝市に移住し早35年、子どもたちが小学校、中学校で大変お世話になり、香芝市と子どもたちに対してお手伝いできればと、30年ほど前から子ども会を通じてボランティアをさせていただいています。

子どもは、幼少期より、親や地域による絵本の読み聞かせ、お絵かき、親子体験など、この成長期が大切で特に必要だと感じます。折り紙体験もその一つで、子どもたちの成長に役立ってもらえればありがたいと考えています。

これからも、香芝市の放課後子ども教室の取り組みに賛同し、体力のある限り続けていきたいと思ひます。

Interview ③

～放課後子どもクラブ
スタッフを代表して～



志都美放課後子ども教室

角川美智子さん・森田恵子さん・喜多裕子さん

普通の小学校のクラスではない放課後子ども教室。少し緊張の溶けた子どもたちがうれしそうにやって来ます。

当然、この教室の中にもルールはあるけれど、できるだけ子どもたちに合わせたいと思っています。地域の人たちとも関わって社会の一員であることも感じてもらうために、1年生から6年生の縦のつながりをポイントに工作・音楽・運動・ゲームなど計画を立てています。一週間に一度のふれあいを通して、ちょっと生意気だけど、かわいい子どもたちの成長に関わりたいと思っています。



真美ヶ丘西放課後子ども教室

萩村純子さん

水曜日の午後は、図工室からにぎやかな声が聞こえてきます。真美ヶ丘西小学校では、1年生から6年生の20人の子どもたちが、地域の学生やボランティアの方々の協力を得ながら、宿題や外遊び、工作などをしています。

子どもたちは、本当に元気いっぱいです。自分たちでルールを決めたり、高学年の子が低学年の子の面倒を見たり、自然で自由な雰囲気の中、楽しんでいるようです。子どもたちのパワーに圧倒されながらも、私たちも元気をもらっています。

活動スタッフの役割

- ・コーディネーター
保護者への呼びかけや、学校、関係団体との連絡・調整・活動の企画などの調整や教室の管理など
- ・安全管理員
参加する子どもたちの活動中の安全管理と見守り
- ・学習アドバイザー
宿題などの指導

放課後子ども教室で一番大事なことは、教室を運営するスタッフの確保です。各校区には「放課後子ども教室活動支援スタッフ」が待機し、子どもたちの安全を見守り、子どもたちと交流しながら、それぞれの経験を生かして体験活動や学習活動を指導しています。



放課後子ども教室 実施内容

- ◆実施小学校 5校
・関屋小学校
・志都美小学校
・真美ヶ丘西小学校
・三和小学校
・鎌田小学校
- ◆実施日時 平日の放課後（午後5時まで）
実施日は各小学校で異なります。
- ◆対象 校区の全児童

放課後子ども教室の対象はその学校のすべての児童です。最近では異年齢の子どもたちが集団で学んだり、遊んだりする体験が減少していますので、週一回とはいえ貴重な機会ともいえます。放課後の短い時間ですが、どの教室も、子どもたちは高学年と低学年が互いに助け合い、みんな仲良く、元気に過ごしています。現在5校の開設ですが、今後は市内のすべての小学校を対象に開設できるように努めていきます。未来の香芝市をつくる子どもたち、心豊かで元気な子どもたちを育てるため、地域の皆さんの理解と協力をお願いします。

◆市役所学校教育課 ☎内線411

土地開発公社の解散について②

先月号では公社の設立の背景や解散に至った経緯などについてお知らせしました。今月号では、解散に伴う財政的な効果や解散の流れなどについてお知らせします。

◆第三セクター等改革推進債の概要

第三セクター等改革推進債（三セク債）とは、平成21年度から平成25年度までの特例として、経営状況の悪化した土地開発公社などの解散や一部廃止といった抜本的な改革に必要な経費に充てるために、発行が認められる地方債（市が行う借金）です。その利息の一部には、国の交付税措置があり、有利な地方債とされています。

この制度は、全国的に土地開発公社などの経営状況の悪化が大きな問題となっている中で、抜本的な改革を先送りすることなく、早期に取り組みことを目的として国が設けたものです。

◆第三セクター等

改革推進債の活用 の意義

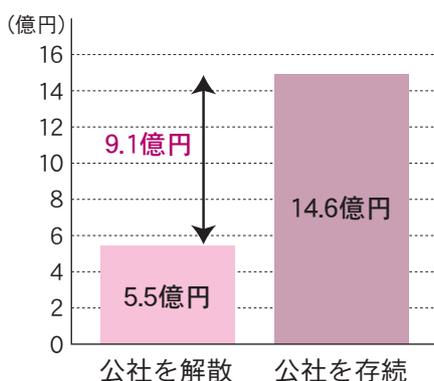
平成24年度末で、公社の負債総額は

約47・3億円となる見込みであり、この解消に努めなければ、負債が減少せず多額の利息を金融機関などに払い続けることとなります。そのため、計画的に負債を返済していき、利息の負担額を減らしていかなければなりません。そこで、三セク債を活用し公社の負債を市が肩代わりすることで、公社の解散を行うことができ、将来的な財政負担額を明確化するとともに、15年かけて返済するため負担の平準化が可能となり、計画的な負債の解消を図ることができるようになります。

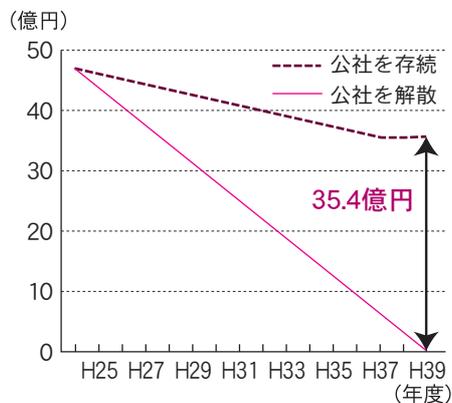
◆財政効果額について（*1）

公社を解散した場合、市は三セク債

【図1】15年間での利息の比較



【図2】負債残高の推移の比較



などで借り入れた資金の返済に、平成39年度までの15年間で総額約52・8億円負担することとなり、その間に支払う総利息額は約5・5億円（図1）となります。

一方、公社を存続する場合、平成39年度までの15年間に34・0億円負担してもなお、負債は35・4億円（図2）残ります。また、その間に支払う総利息額は約14・6億円（図1）になります。（*2）

これらを比較すると、公社を解散した方が、平成39年度までに計画的に負債の解消ができるとともに総利息額についても公社を存続する場合より負担は少なく、その財政効果は約9・1億円（図1）となる見込みです。

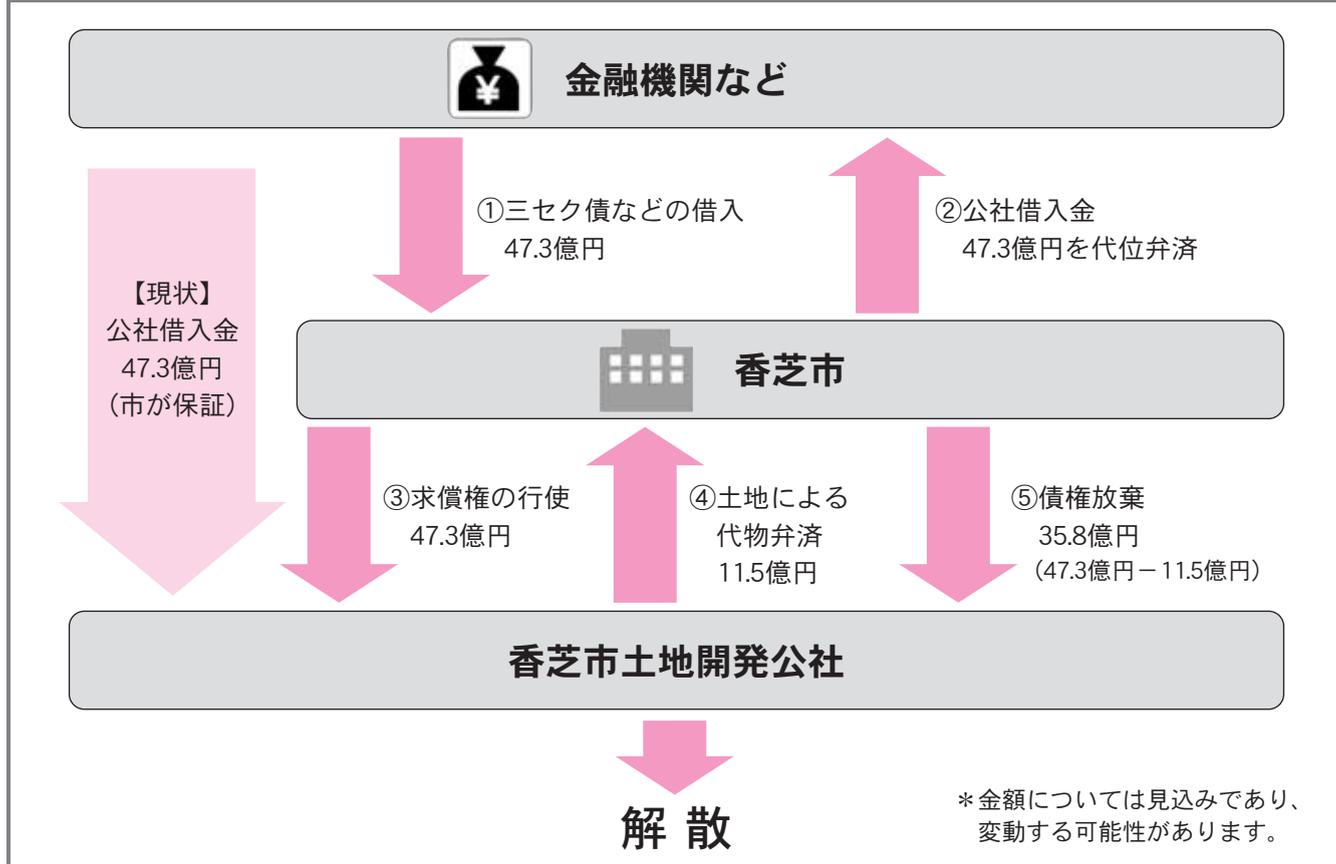
さらに、公社を存続する場合、市が新たな補填を行わなければ負債は解消することなく、平成40年度以降も利息を支払い続けることとなります。

公社の負債に対する利息の負担を軽減するためには、可能な限り速やかに借入金を返済する必要がありますが、市が一括返済するだけの資金を捻出することは、本市の財政状況からも極めて困難なことです。そのため、平成26年3月までの特例措置である三セク債を活用し、一年あたりの財政負担を平準化することにより、計画的かつ安定的な市の財政運営に繋がります。

*1 借入金を47・3億円、償還期間を15年、借入れ利率を1・5%として試算しています。

*2 平成17年1月に改正された土地開発公社経理基準要綱の適用により計上した公社の欠損金について、市が分割で補填を行うこととしているため、公社の負債は減少していきません。また、一部の利息についても市が利子補給を行うこととしており、約14・6億円の総利息の内、約7・1億円が市の負担となります。

解散の流れ（イメージ図）



◆ 解散に向けた今後の流れ

- ① 今後、市は平成25年3月に金融機関などから47・3億円の借入を行います。
- ② この資金を財源として公社の借入金を肩代わりして、金融機関などに返済します。（代位弁済）
- ③ これにより市は金融機関に代わって公社に対して債権を得るため、この代位弁済額47・3億円を返済するよう公社に求償します。（求償権の行使）
- ④ 公社は金銭の代わりに保有する土地により、市へ代物弁済を行います。その際の土地の価値は時価（現在の土地の実勢価格）で扱います。
- ⑤ 公社が現在保有する土地の時価は11・5億円であるため、市が肩代わりした47・3億円を返済しきれません。しかし、公社にはそれ以上の資産が無いため、差額である35・8億円については市はその権利を放棄します。（債権放棄）

この結果、公社は負債を解消することになり、県知事からの解散認可を受けて、平成25年3月末に解散する予定です。

◆ 保有地の処分等について

市が公社から代物弁済として取得した土地については、処分を含めた活用方法について検討をする専門のチームを速やかに設置し、事業見込みや利用方法を精査した上で、処分が可能なものは積極的に売却等を図ることとし、その収入については、三セク債の返済に充てることとします。

先月号より2回に渡って土地開発公社の解散に関する取り組みをお伝えいたしました。

この度の取り組みにより、新たな償還金が生じることになりますが、公社を早期に解散することが本市の安定的な財政運営に寄与すると判断いたしました。この負担が市民サービスの低下を招くことがないよう、さらなる行政改革に取り組んでまいりますので、市民の皆様のご理解とご協力を、よろしくお願い申し上げます。

なお、土地開発公社の解散後に、再度お知らせいたします。

▼ 問合せ 市役所財政課

☎ 内線 331・332

ストップ

いじめ

その② 家庭では

しない させない 見逃さない！

いじめのサインは見えにくく、深刻な状況にいたるまで周囲の人たちが気付かない事態も起こりえます。

いじめられている子は、家族に心配をかけたくないという思いから、自分から打ち明けられない場合も多いと思われます。しかし、何らかのサインを出していることが考えられます。

皆さんのお子さんはどうですか？サインを出していませんか？今一度、見つめ直してください。

サインを見逃さないで家でのようすはどうですか？

- 朝、なかなか起きてこなくなる
- 食欲がない
- 登校を渋りだすようになる
- 服が汚れていたり、破れていたりする
- あざがあつたり、ケガをしたりして帰ることがある
- お金の使い方が荒くなる
- 無断で持ち出すようになる
- 道具や持ち物が壊れていたり落書きされていたりする
- 部屋にある持ち物や学用品がなくなっていく
- 買い与えた覚えのない品物を持っている
- メールをこそこそ見る
- 鳴っている携帯電話に出たがらない
- ささいなことでも怒ったり家族に八つ当たりしたりするようになる
- 口数が少なくなり学校や友達の話をしなくなる

気になることがあれば、

じっくり話を聞いてあげてください

お子さんの気持ちは日々変わっていきます。学校であったことはもちろん、家庭でいろいろ話してみてください。お子さんが話し始めたら、まずは、自分の意見をはさまず最後まで聞いてください。じっくり聞いてから、「絶対にあなたを守る」という気持ちを伝えてください。

現場から



香芝市いじめ・不登校等対応委員会
島恒生 委員長
(畿央大学教授)

大人が、社会が、本気で子どもたちをいじめ問題から守りましょう

子どもにとって、いじめは命にかかわる問題です。生涯にわたり、心の中につらく残り続ける問題です。にもかかわらず、なかなか発見しにくいのがいじめ問題です。仲良く見える友達関係の中で起きて

いること。いじめられている子どもは、大好きな家族や先生に心配をかけたくないという思いから相談できないこと。友達がいじめられていることに気づいても「チクる」のはよくないという間違った考え方があること。このため、学校の教員や保護者は、なかなか気づくことができないのです。

私たち大人が本気になり、社会の中に「いじめは間違ったことだ」、「みんなでないいじめをなくそう」、「相談するのは正しいことだ」という意識を高め、雰囲気をつくっていくことがいじめ問題の解決につながります。

子どもが気を許して話せる大人、さまざまな側面から子どもを見守ってくれる大人が、社会の宝である子どもたちをいじめ問題から守ることができません。皆さんのお力添えを心よりお願い申し上げます。

もしかしたら、いじめ？と感じたら…

ささいなことでも構いません。少しでも不安を感じたら、学校または次の機関へご相談ください。

また、本市では、市内の4中学校に、専門的な知識・経験をもつスクールカウンセラー（臨床心理

士）を配置し、児童や生徒、保護者のかたにカウンセリングを行っています。

◆ 学校教育課

☎ 76-20001

(内線 445)

◆ 青少年センター

☎ 78-6661



分別すれば、身近なものに大変身 ペットボトルのゆくえを追え！



ペットボトルは、材質が均一で資源として利用しやすいため、多くのリサイクル製品が作られています。皆さんが分別したペットボトルが、リサイクル製品になるまでのゆくえを追ってみましょう！
▼問合先 市役所生活環境課 ☎内線 133

①まずは、家庭で分別

その1 PETマークを探せ



資源有効利用促進法に基づき、清涼飲料、しょうゆ、酒類、乳飲料用のペットボトルには、このマークがつけられている！



その2 キャップははずすべし

キャップが付いたままだと、圧縮加工できません。

キャップ下部の取り外せない部分は、ペットボトルと同じ材質のため、取らなくてOK

その3 ラベルははずすべし

ラベルなど、PET素材以外の部分は取り外そう！

その4 中は“必ず”水洗いすべし

中身が残っていると、汚れや悪臭の元となり、リサイクルできなくなってしまいます。

ボランティア団体によるキャップ回収活動

集まったキャップの売却収益が、世界の子どもたちのワクチン購入費として寄付されます。市役所1階ロビーや総合福祉センターに回収箱を設置しています。詳しくは香芝市ボランティアセンター(☎76-7179)まで。



②収集後、香芝市ストックヤードへ

ペットボトルは収集車で集められ、いったんストックヤード(旭ヶ丘3丁目)へ運ばれます。



私たちが“分ければ資源”を合言葉に、丁寧に作業を行っています。ご協力をお願いします。

収集センター 松田職員



汚れや異物などをチェックし、手作業で除去します。



圧縮・梱包し、リサイクル業者へ引き渡します。

③リサイクル業者で、製品へと生まれ変わります



細かく切り、溶かして粒状にしたものから、加工されていきます。

【リサイクル製品の一例】さまざまな製品に生まれ変わっています。

シャツなどの衣類



文房具



バッグ



洗剤のボトル



ペットボトルを再利用して一定基準を満たした製品には、右のマークが付いています。



本市の平成23年度のペットボトル排出量は、約85トンでした。これは、何と2ℓのペットボトル約142万2,500本にあたります。ペットボトルの適切な分別にご協力をお願いします。



おと★かしば

磯壁自治会



上中自治会



逢坂自治会



北今市自治会



五位堂自治会



そ〜ら引け！

I 地域でワッショイ！ 秋祭り

秋晴れの10月中旬、市内各地で秋祭りが開催されました。期間中は、あちらこちらで笛と太鼓の音が響き渡り、狭い路地をだんじりや御輿が行き交いました。

はっぴ姿の小さな子どもたちは、一番先頭で「それ引け！」「もっと引け！」と大張り切りです。今年は上中自治会のだんじりが50年ぶりに復活し、地区で初めて見るかたも立派なだんじりに驚かれていました。

今回掲載の自治会以外でも、各地域の人たちが結集して祭りを盛り上げ、にぎやかな秋のひとときとなりました。

良福寺自治会



尾寺自治会



狐井自治会



下田地区自治会



六虫一上自治会



鎌田自治会



関屋自治会



II

体を動かすって楽しい！

元Jリーガー廣長選手とスポーツ教室

11月1日(木)、元Jリーガーの廣長優志選手をおかえ、三和小学校で、6年生を対象としたスポーツ教室が行われました。

この教室は、文部科学省と日本体育協会の「子どもの体力向上啓発事業」の一環として、子どもたちにスポーツの楽しさを伝えることを目的に実施されました。

子どもたちは、廣長選手から、スポーツの3つの約束「協力して助け合う」、「ルールを守る」、「楽しく一生懸命する」を教わった後、ボールやフラフープを使って競争したり、チームで走ったりするなどして、おもいきり体を動かしました。



笑顔と元気

香芝ふれあい

商工まつり

かわいい
フラダンスを披露



商工まつりの
ピンゴ大会

ふれあう人たち

Ⅲ

今年も盛大に開催されました

香芝ふれあいフェスタ2012

&子どもフェスティバル

11月4日(日)、絶好の天候に恵まれ、市役所周辺をメイン会場に、秋の恒例イベント「ふれあいフェスタ2012」が今年も盛大に開催されました。

特設ステージでは、おなじみのキャラクターショーやフラダンス、ジャズ演奏など演技が披露され、8つに分かれた各ゾーンには各種団体の運営する模擬店や体験コーナー、物産店が設けられ、会場は市内外から来場された約3万人の人たちの笑顔と笑い声にあふれました。



やぶれないように
そお〜っとネ!



“心配なときに検診”
では遅いですよ！

大腸がん

検診を受けよう

増える大腸がん患者

大腸がんの患者数は、この30年間で6倍以上に増えています。2020年には、男女合わせたがん患者数において、胃がんや肺がんを抜き、大腸がんが1位になると予測されています。

早期には 自覚症状がほとんどない…

大腸がんは、早期の場合、ほとんど自覚症状がありません。また、症状が出てきた場合であっても、便秘や痔などの症状と似ているため、大腸がんであることを見過ごしてしまい、かなり進行してから、もしくは転移することによる症状があつて初めて、異常に気づくケースも多くあります。

特に血便には注意が必要です。血便は、痔にもみられる症状であるため、痔と思ひ込んで発見が遅れがちになります。大腸がん検診の「便潜

大腸がんの症状とは…

- ①早期の場合
自覚症状はほとんどありません
- ②進行した場合
便に血が混じる・便が細くなる・便が出きらない感じがつきまとう残感・下痢と便秘を繰り返す など
- ③さらに進行した場合
しこりが触れる・腹痛・嘔吐 など

血検査」で1日分でも陽性が出たら、必ず精密検査（大腸内視鏡検査）を受けましょう。精密検査を受けずに放つておいた場合、受けた場合と比べて死亡リスクが約5倍高まるというデータがあります。

大腸がんの早期では9割以上が完治しますが、がんの進行とともに治療率は下がってしまいます。

早期発見のための検診！

検査内容

①問診

現在の健康状態や日常生活のようすなどについて、たずねて診断します。

②便潜血検査

医療機関で検査容器を受け取り、自宅で2日に分けて便を採取し、医療機関に提出します。後日、結果が出ます。

便の採取は採便棒でまんべんなくこすり取りましょう。



検査を受けるには

- 【対象者】 40歳以上の市民
 - * 国保や社保などに関係なく受けることができます。
 - 【実施期間】 平成25年1月31日まで
 - 【実施場所】 市内指定医療機関
 - * 詳しくは、保健センターへ問い合わせください。
- なお、保健センターでの集団検診をご希望のかたは、広報かしばお知らせ版をご覧ください。

【平成23年度大腸がん検診結果】

◆対象者数 16,982人 ◆受診者数 2,681人

要精密検査					
受診者2,861人中					
422人					
精密検査受診結果					
	がん	がん疑い	がん以外	異常なし	未受診
	13人	10人	107人	66人	226人

毎年、この検診でもがん患者が発見されています。

☆無料クーポン券は使いましたか？
対象者(40・45・50・55・60歳)は、検診料が無料になります。これを機会に、受診しましょう。

* 4月20日時点、市内在住のかたで平成23年4月2日から平成24年4月1日の間に対象年齢になられたかたは郵送しています。

【料金】 40～69歳…7000円
70歳以上…無料

* 市民税非課税世帯及び生活保護世帯のかたは、無料になりますので、保健センターで手続きしてください。

▼問合せ 保健センター ☎77-3965

国保の医療費の実情

— どんな病気が多い? —



国民健康保険(国保)は、皆さんが病気やケガをしたときに、安心して医療を受けていただくための助け合いの制度として運営しています。それでは、香芝市国保の医療費の現在をみてみましょう。

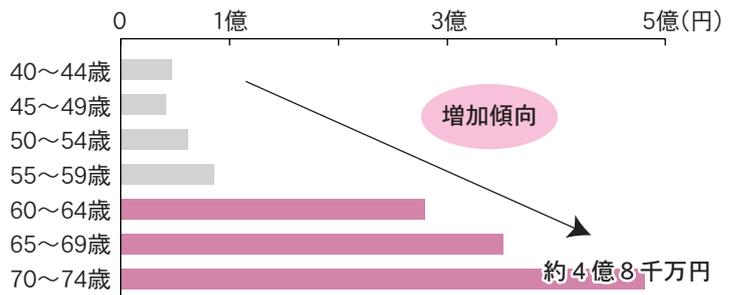
本データは、香芝市国保加入者のうち40~74歳までのかたが平成23年4月~9月に診療した分です。

- ◆全加入者数 19,097人 うち40~74歳は13,141人 (全体の68.8%)
- ◆この6か月間の総医療費額 13億4,744万円

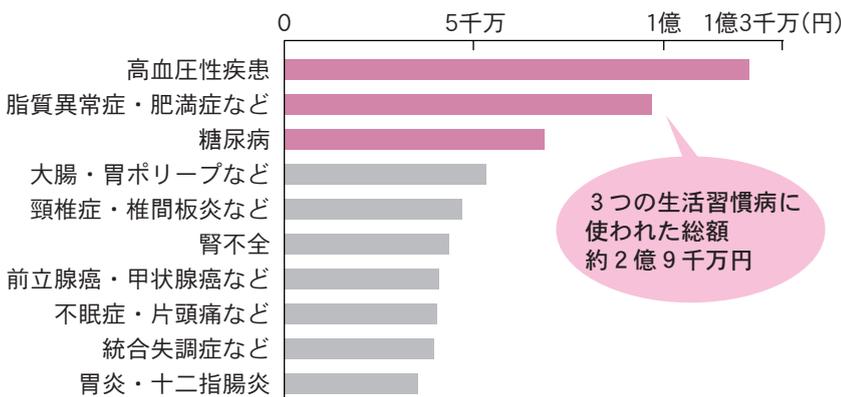
①年齢別にみた医療費額

70~74歳において、医療費額が最も高く、年齢が上がるにつれて増加する傾向にありました。

60歳で急激に増加しており、55~59歳と60~64歳を比較すると、3.2倍も高いことがわかりました。



②どの疾病にどのくらいの医療費が使われたか



③疾病患者数上位5

疾病名	患者数
脂質異常症・肥満症など	3,880人
高血圧性疾患	3,619人
胃炎・十二指腸炎	2,673人
近視・遠視・乱視	2,554人
糖尿病	2,429人

②のグラフによると、生活習慣病である「高血圧性疾患」・「脂質異常症・肥満症など」・「糖尿病」に対して多くの医療費が使われていることがわかります。これらの疾患は、年齢とともに起こりやすい疾患で、慢性であることがほとんどです。慢性の疾患は、内服治療が中心の治療法となっており、将来にわたって長期の投薬が必要になってくるため、その分医療費も高くなります。また、これらの疾患は患者数も多いことが③よりわかります。

さらに、疾病別に1人あたりにかかる医療費をみると、高度医療が必要とされる腎不全、白血病が高額となっていました。

以上の結果より、男女ともに生活習慣病に多くの医療費が使われているといえます。

生活習慣病は長期治療が必要となり、医療費が高くなる傾向にありますが、ジェネリック医薬品に切り替えることで、医療費はもっと抑えることができます。

また、生活習慣病は予防対策が第一です。市では、特定健康診査や特定保健指導を実施し、皆さんの健康を支えています。保険料を大切に使うためにも、定期的に健診を受け、自身の身体を知るとともに食事や運動、睡眠など生活習慣を見直しましょう。

▼問合先 総合福祉センター保険医療課 ☎79-7528

イキイキ！
中学生

竹刀をバケツに持ち替えて 剣道部員がゴミ拾い活動

香芝東中学校の剣道部は毎週土曜日、早朝練習後にゴミ拾いを行っています。

剣道部の練習の一貫として、自分のことだけでなく他者の幸せも大切にしようとする心を育てるために顧問の井上直規先生が始めた活動で、今年で7年目になります。

秋晴れの朝、剣道着姿の剣道部員42名がバケツとハサミを持って集まってきました。かつらぎの道や学校の周辺、近隣の公園や近鉄五位堂駅前などを5組に分かれて1時間ゴミを集めて回ります。

「おはよう」「苦労様」と道ゆく人が次々に声をかけてくれます。最初は照れ臭くて返事できなかった1年生も、先輩の姿を見ながら「おはようございます」「ありがとうございます」と挨拶を交わせるようになります。代々後輩へと引き継がれている活動となっています。

毎週しても、「ゴミはバケツいっぱいになっちゃうよ」「吸い殻や、弁当の空き箱、ペットボトルとか、いろんなゴミが落ちていきます。」「ゴミもたちが口々に教えてくれました。」「地域に貢献できている嬉しいです。時々お礼を言ってもらえると励みになります。」「と松村省吾君(2年生)は言います。

井上先生は「こうして人のために役立っているという実感と、見知らぬ人とコミュニケーションをはかり、人に認めてもらう喜びを体験することで豊かな心が育っていきます。中学生の今だからこそ、身に付けさせたいと考えています。」「と話していました。

香芝東中学校 発



消費生活Q&A

無料商法にご注意！ 布団の無料クリーニングのはずが…。

Q

昨日、自宅に電話があり「A社の羽毛布団をお使いですね。定期的なメンテナンスなので、無料で布団のクリーニングができます」と言われ、以前購入したA社からの電話だと思いついた。業者は布団を見るなり、「カビがひどく、健康に悪い」と言って強引に新しい布団を勧めるので、仕方なく契約してしまいました。
しかし、後で契約書を見るとA社ではなく、全く別のB社であることがわかった。高額な契約をしてしまい、後悔している。解約したい。

(70代 女性)

A

この契約は、特定商取引法上の訪問販売に該当し、布団は指定商品になります。訪問販売では契約書を受け取ってから8日以内であればクーリング・オフができますので、書面で契約解除の通知を出しましょう。

たとえ布団を使用しているも、商品は業者の負担で引き取ってもらい、全額返金されます。違約金などを請求されても一切支払う必要はありません。

この業者は社名を偽り、訪問の目的が布団の販売であることを隠して、強引な勧誘を行っています。これらの行為は違反行為にあたります。

布団に関する相談では、布団のクリーニングと称して高級布団を持ち帰り、そのまま連絡がつかないケースや、一度契約すると購入者の名簿が出回り、次々と業者が訪問し高級布団やマットレスなどの寝具類を大量に購入させる次々販売などもあり、いずれも解決は困難です。
トラブルに遭わないためには、無料という言葉に惑わされず、必要のないものはきっぱりと断る、安易に業者を家に入れないことが大切です。



おかしいと感じたら「消費生活相談」へ！

- ・毎週火・金曜日/午前10時～正午・午後1時～3時/香芝市役所会議室棟
- ・毎週木曜日/午後1時～4時/広陵町さわやかホール *12月27日(木)はお休みです。
- ・消費者庁「消費者ホットライン」 ☎0570-064-370 ▼問合先 市役所商工農産課 ☎内線253



キャンプ

鳥居松代さん

去年、急にキャンプに行きたいと思い、家族に提案。子供は乗り気になった。特に下の子はノリノリである。主人は、ボーイスカウト出身なので安心していましたが、下の子がまだ3歳なのと、私も子供もテントを張ったことがないので、自分だけに任されるのではと嫌な予感がしたようで、主人の両親を誘うことになった。主人の両親は、キャンプのベテラン。一緒に楽しく行ってくることができた。

今年の夏、3回目のキャンプへ。子供たちも、テント張り、バーベキューの準備が、上手にできるようになった。この日は、降水確率50%。大丈夫だろうとバーベキューをしたところまでは良かった。夜、雷と激しい豪雨になった。結局、朝まで降り続いた。雷は本当に怖く、車の中へ避難した。大雨、洪水の知らせが流れていたと後で聞いた。両親が心配して、何度も電話してきたようだが、山の中。圏外でつながらず、かなり心配させてしまった。「次からは、キャンプは絶対にいいお天気の日に行こう」と心に誓った。帰りに入った温泉が、豪雨と雷の疲れをとってくれた。

次のキャンプはいつになるかわからないが、若干、上の子供たちが、乗り気ではなくなっている。やっぱり、豪雨と雷のキャンプが原因だろうか…。次の計画を聞くと、下の子以外は「次は旅館にしてください。」と言ってきた。

次回は和田さんにリレーされます。

ペンリレーは市民の皆さんに、日ごろ感じていること、体験したことなどを自由に書いていただくコーナーです。次回のかたは、執筆者からバトンタッチされます。

秋はなにかとイベントの多い季節です。今月は人が集まる所への取材が続きました。秋祭りの迫力と、ふれあいフェスタの人波。小・中学生の子どもの姿。どこへ行っても感じるのは、皆さん元気で明るいです。大人も子どもも楽しさや、やりがいを感じる時は同じ笑顔でエネルギーに満ちあふれています。そんな皆さんの姿に触れ、私も楽しく過ごさせていただきました。日常生活のほんの小さなひとときでも、満面の笑顔で過ごせる時間は、人の活力になるのだと感じました。

〈凜〉

編集後記

人権4コマまんが

てんいち先生



冬空を光と音で彩る幻想の祭典

冬彩

- 日時 12月22日(土) 午後6時～
- 場所 今池親水公園

公園いっぱい広がる和紙玉とローソクの美しい光の海をお楽しみください。特設ステージでの音楽演奏や模擬店などもあります。



広報 かしば

平成24年11月21日/No.545

発行/香芝市役所 編集/秘書広報課

〒639-0292 奈良県香芝市本町1397番地
☎0745-76-2001(代表)

URL <http://www.city.kashiba.lg.jp/>
E-mail info@city.kashiba.lg.jp

時代の流れとともに移り変わるまち並みや、時を越えて受け継がれてきた変わらぬ風景など、古い写真を随時募集しています。みなさまのご提供をお待ちしています。

詳しくは、市役所秘書広報課までお問い合わせください。

☎ 76-2001 (内線304)

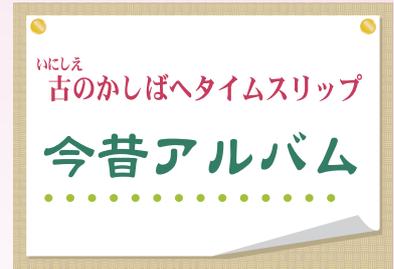


現在のようす

近鉄二上駅北側より
旭ヶ丘を望む

昭和60年
(1985年)

横田さん(穴虫)提供



広告

広告

広告

広告